



くすのき ひろゆき 浩幸

【はじめに】

盛夏の候、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。いつも温かいご支援を賜り、心より感謝しております。湖西市議会6月定例会では、新たに1億3千万円を増額する一般会計補正予算を含む13議案と請願について審議いたしました。請願審議は「釣り組合業者の堤防渡しに関する請願書」が提出され、福祉教育委員会に付託されましたが「採択されないもの」とされました。また、影山市長が今年11月に予定されている市長選挙に出馬しない意向を示し、注目を集めました。

そんな中で、くすのきは湖西市の産業構造課題から女性の雇用創出と地域の活性化を目指して、湖西市の産業政策について一般質問を行いましたのでご報告いたします。

1

教育を基本とした
魅力あるまちづくり

2

行財政改革と持続
可能なまちづくり

3

働く仲間の声で
つくるまちづくり

みんなの笑顔が
輝く湖西市を目指します



湖西市議会
YouTube

一般質問

湖西市の産業政策について

背景

令和6年4月の「人口戦略会議」で、全国の市区町村の4割以上が消滅の可能性があると報告されました。湖西市は若年女性の減少率が40.8%と高く、特に第2次産業に偏重した業構造では若年女性の雇用促進は困難です。

実態調査

湖西市には浜名湖、遠州灘、湖西連峰に囲まれた自然環境や新居関所や中根金作氏が手掛けた庭園などの歴史的資源があるにもかかわらず、観光資源として十分に活用されていない。

私の思い

サービス産業の創出等課題を抽出し、若年女性の雇用創出が必要です。



【一般質問】

問1

第2期湖西市まち・ひと・しごと創生総合戦略目標において、0-14歳の人口が令和8年の目標である6,600人に対し、令和6年3月末時点で6,275人であった。近年毎年200人以上減少している要因と課題について、どのように認識しているか伺う。

回答

出生数と婚姻数の減少が主な要因。出産育児期までを前向きに捉えてもらえるような施策を継続的に実施していく。

問2

湖西市の産業構造の課題として、若年女性が湖西市の基幹産業である第2次産業への就職について、労働供給制約型社会※では困難とされている。女性の雇用創出に対する課題と施策について伺う。

回答

市内企業に対し、在宅勤務可能な仕事の創出を促すとともに、女性を対象としたスキルアップ研修やセミナーを企画している。

※労働供給制約型社会：少子高齢化によって、労働「供給」が労働「需要」の数を下回ってしまう状態

問3

湖西市観光基本計画において、国内外の友人に訪れてもらいたいというKPI:60%に対し、令和5年度は44%であった。この要因と課題をどのように認識しているかまた、施策があれば伺う。

回答

浜名湖パークビレッジなど、湖西市の魅力を発信していく。



問4

湖西市の自然・歴史資源を活用し、体験型観光や公共施設で営利活動を可能とする条例改正の考えは無いか伺う。

回答

湖西市の観光資源を活用することは非常に重要であると考えているが、公共施設の活用については、その施設が設立された目的や周辺環境への影響、既存の規制などを十分に考慮する必要がある。

所感

湖西市の産業構造の多様化は必至。とりわけサービス業の可能性とポテンシャルは高い。観光資源の発掘と棚卸しを行い、業となり得る施策を横断的に検討するプロジェクトを立ち上げたい。



6月定例会のトピックス事業

質疑を行いました



令和6年度湖西市一般会計補正予算 1億3千65万円

ライドシェア導入の可能性調査 500万円

事業の目的 ライドシェアのしくみを活用し、移動の足の不足を解消し持続可能な公共交通を実現する。

事業内容 タクシーとの共同運行を目指すべく、
既存タクシーの運行データの分析を行う。

成果確認 / 調査結果を実証に活かしていく
事業の期間 / 令和7年1月未まで



所感

ライドシェアと聞いて、Uberを想像される方が多いと思いますが、今回は自治体版ライドシェア実施主体は湖西市ですが、既存のタクシー会社と共同で、ドライバー不足を解消する事業となりそうです。アプリも単独ではなく、国全体で共有できるソフトを国レベルで開発して欲しいものです。

いじめ防止対策事業 1,559万円

事業の目的 学校外（行政）が行ういじめ防止、早期発見

事業内容 ①予防啓発 ②いじめ早期発見支援（健康観察ツール）
③相談介入支援

成果確認 / 当面は目標設定しないが、今後は定量的に成果を確認していく
事業の期間 / 令和6年10月から稼働予定

所感

子ども家庭庁からの実証事業公募に載った事業。会計年度職員（テンポラリー）の相談員を2名募集して相談業務を行うとのことだが、臨床心理士等の資格がマストではない為、うまく対応が出来るのか心配である。健康観察ツールとして学校の端末を使用して健康状態を入力していじめの早期発見を行うとのこと。1件でもいじめが減ることを望む。

中学3年生向け特別講演 192万円

事業の目的 市内の中学生に未来の夢と希望を持ってもらう。世界に誇る技術を持つ企業が身近にあることを知ってもらう。

事業内容 スズキ株式会社社長による講話・車両展示

継続性 / 機会があれば継続したい



所感

中学生3年生を対象とした職業講話は、キャリア教育として重要な時期と認識しています。
今後も企業トップによる講話が継続的に行われることを期待しています。

カーボンニュートラル

デンソー労働組合湖西地区の組合役員さんと浜名湖のアマモ増殖企画の一環で、アマモの種となる花枝の採取に行ってきました。花枝は2か月程度熟成させて、11月ごろ種子を撒く予定です。



くすのき浩幸 暮らしの相談室 連絡先

<デンソー労働組合湖西地区 暮らしの相談室>

〒431-0493 静岡県湖西市梅田390番地
TEL.053-555-7132
FAX.053-555-7133

✉ hiroyuki.kusunoki.j4s@denso-wu.jp
✉ hirokusunoki23@gmail.com
🌐 ホームページ <http://kusunoki-h.com>



ホームページ

